

報道関係者各位
プレスリリース

2015年8月28日
リスク管理情報研究所

今年の日本一の金持ち会社はどこ？ ～『第3回金持ち企業ランキング』より～

リスク管理情報研究所(以下当研究所、東京都渋谷区)は、2015年8月28日にリスクモンスター株式会社(東京都中央区、与信管理検定協賛企業)がリリースした『第3回「金持ち企業ランキング」調査』を分析し、結果をまとめましたので、お知らせいたします。

■アンケート分析結果

金融機関を除いた決算短信提出企業を対象に、企業の「実質的な手元資金」である Net Cash (※1)を比較した第3回「金持ち企業ランキング」の1位は、「ファナック」(Net Cash8,712億円)となりました。次いで「キヤノン」が2位(同 8,424億円)、「任天堂」が3位(同 5,347億円)、以下、「ヤフー」(同 5,039億円)、「大塚ホールディングス」(同 5,008億円)、「信越化学工業」(同 4,543億円)、「SMC」(同 4,460億円)と続きました。

金持ち企業ランキングトップ20社において、商品の販売やサービスの提供など、企業が日々の営業活動から得た1年間のキャッシュ量を示した営業キャッシュフロー(※2)による資金創出力を比較したところ、営業キャッシュフローの上位としては、1位「キヤノン」(営業キャッシュフロー5,839億円)、2位「パナソニック」(同 4,914億円)、3位「三菱電機」(同 3,783億円)の3社となりました。

大幅にランクを伸ばし、前回上位ランク外からランクインした「パナソニック」や「三菱電機」においては、好調な業績から営業キャッシュフローが潤沢な状態となり、Net Cashの蓄積に繋がったものと考えられます。

企業が十分な現預金を保有することは、企業が安定して事業活動を行う上で大変重要です。しかし、企業は、ただ現預金を多く持っていればいいというものではありません。金持ち企業ランキング上位企業には、ただ現預金を多く保有するだけでなく、その豊富な資金を用いて積極的な投資を行い、自社の事業をさらに発展させていくことで、経済全体のさらなる発展にも寄与していくことを期待します。

※1 Net Cash＝現預金－(短期借入金＋長期借入金＋社債＋一年以内返済の長期借入金
＋一年以内償還の社債＋割引手形)

※2 営業キャッシュフローは、決算短信サマリ記載の金額を使用。

順位	前回順位	企業名	決算期	Net Cash	営業キャッシュフロー
1	1(→)	ファナック	2015/3期	8,712億円	2,229億円
2	2(→)	キヤノン	2014/12期	8,424億円	5,839億円
3	4(↑)	任天堂	2015/3期	5,347億円	602億円
4	3(↓)	ヤフー	2015/3期	5,039億円	1,262億円
5	5(→)	大塚ホールディングス	2014/12期	5,008億円	885億円
6	6(→)	信越化学工業	2015/3期	4,543億円	2,434億円
7	11(↑)	SMC	2015/3期	4,460億円	1,116億円
8	13(↑)	富士フイルムホールディングス	2015/3期	4,138億円	2,637億円
9	14(↑)	三菱自動車工業	2015/3期	3,843億円	1,770億円
10	91(↑)	三菱電機	2015/3期	3,509億円	3,783億円
11	9(↓)	京セラ	2015/3期	3,401億円	1,307億円
12	3,158(↑)	パナソニック	2015/3期	3,259億円	4,914億円
13	15(↑)	デンソー	2015/3期	3,155億円	3,741億円
14	8(↓)	日本航空	2015/3期	3,133億円	2,611億円
15	12(↓)	ローム	2015/3期	2,807億円	723億円
16	58(↑)	国際石油開発帝石	2015/3期	2,787億円	2,167億円
17	—(—)	リクルートホールディングス	2015/3期	2,771億円	1,374億円
18	7(↓)	日揮	2015/3期	2,599億円	▲714億円
19	36(↑)	いすゞ自動車	2015/3期	2,034億円	1,515億円
20	26(↑)	セコム	2015/3期	1,995億円	1,308億円

毎月、このようなレポートがリスクモンスターからアップされておりますので、当研究所でも定期的にレビューしてまいります。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスクモンスターでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでいます。

掲載サイトはこちら <http://www.riskmonster.co.jp/rm-research/>

■リスクモンスタアの概要(東京証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASP サービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2015年3月末時点で10,093(内、与信管理サービス等5,055、ビジネスポータルサイト等3,191、その他1,847)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

■リスク管理情報研究所の概要

1. 所在地 : 東京都渋谷区桜丘町 8 番 18 号
2. 設立 : 2010 年5月
3. 事業内容 : 情報通信の整備が進むこれからの時代に適応した新たな経済・企業に関する情報分析、リスクマネジメントの手法の創出を主要業務とし、与信管理実務検定試験や与信管理士認定試験の運営も行っております。
<http://www.rmiri.co.jp/>
4. Facebook : <http://www.facebook.com/rmi.kanri>
5. twitter : <https://twitter.com/RMIRI>

<本件のお問い合わせ先>

リスク管理情報研究所

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 8 番 18 号

TEL:03-3231-0272 e-mail: otoiawase@rmiri.co.jp